

令和4年度 永耕会人権検証委員会 デイセンター永耕資料

令和5年3月 香川

<人権委員会>

河辺邦夫（デイセンター永耕所長）

石川恵美子（県西地区権利擁護ネットワーク相談員）

川久保知治（デイセンター永耕保護者会人権委員）

香川浩志（デイセンター永耕支援部長）・下瀬亮（デイセンター永耕協力員）

<第1回 令和4年7月9日（土）>

参加者（敬称略）：河辺邦夫（デイセンター永耕所長）

川久保知治（デイセンター永耕保護者会人権委員）

香川浩志（デイセンター永耕支援部長）

内容：◎事故・苦情報告

◎権利擁護ネット相談状況

◎意見交換 コロナウイルス感染予防について

<第2回 令和4年1月14日（土）>

参加者（敬称略）：河辺邦夫（デイセンター永耕所長）

川久保知治（デイセンター永耕保護者会人権委員）

香川浩志（デイセンター永耕支援部長）

内容：◎事故・苦情報告

◎権利擁護ネット相談状況

◎意見交換 人権研修について

<第3回 令和5年3月11日（土）>

参加者（敬称略）：河辺邦夫（デイセンター永耕所長）

川久保知治（デイセンター永耕保護者会人権委員）

香川浩志（デイセンター永耕支援部長）

下瀬亮（デイセンター永耕協力員）

内容：◎事故・苦情報告

◎権利擁護ネット相談状況

◎意見交換

*利用者さんへの取り組み

デイセンター永耕では前年度（2021年度）「自己表現」をテーマとして、利用者さんが自分の想いを積極的に表現できるように「本人活動委員会の取り組み」や「発表できる場面作り」などの支援を行ってまいりましたが、今年度は「なりたい自分になる」をテーマに支援を行いました。

利用者さんにとってデイセンター永耕は作業を行う場だけでなく、夢を実現する場であり、目標に向かって努力する場でもあります。 私たち職員はその想いを受け止め支援することが求められます。

コロナ禍の中で感染予防対策に追われ、各種イベントの中止や行動の制限など活発な活動が実施できなかった1年ではありましたが、その中でも実施できた取り組みを紹介します。

*運動不足を解消したい

利用者さんの中には肥満傾向の方がいて、利用者さん本人も「運動不足を解消したい」「身体を動かしたい」との希望を持たれている方が多く、デイセンター永耕でも運動の機会提供は課題となっていました。

現状、毎朝ラジオ体操を実施しており利用者さんの習慣となっていたため、お昼休憩の時にもラジオ体操を実施してみることにしました。

実施してみると朝の体操時より参加者が多く、体操が終了したら作業場に移動する流れもできてメリハリができました。

利用者さんも楽しく参加しているため今後もこの試みは続けていきたいと思えます。



*作った作品を売りたい

デイセンター永耕ではさまざまな作業を提供しております。 その中には手芸品を作成する作業があるの

ですが、作るだけではなく出来た作品を販売したいとの思いが利用者さんの中にはありました。

そこで、毎週水曜日にオープンしている販売スペースにて手芸品の販売を行いました。

販売当日には利用者さんも店先に立ち商品の説明を行いました。実際に商品が売れると嬉しそうにされていて職員に報告していました。

今後も利用者さんが作業を通じて達成感を得られるような働きかけを行っていきたいと思います。



◎利用者さんが積極的に自分の思いを表現し、充実感と自信をもってデイセンター永耕に通ってきて頂けるようにこれからもデイセンター永耕は支援を行っていきます。

*職員への取り組み

元気な事業所を目指し、今年度も職員に対して様々な働きかけを行いました。

また、今年度は入職した職員が多かったため内部研修に力を入れスキルアップに努めました。

・呼称キャンペーン

毎年実施している呼称（君・ちゃん呼び防止）キャンペーンを実施いたしました。

「今年度から利用を開始された利用者さんに対して君と呼んでしまうことが多いことに気が付いた」

「改めて名前を呼ぶ際に意識することが出来た」

などの職員から感想がありました。毎年行うことで職員の意識の向上が望めます。

・利用者さんのストレンクス発見キャンペーン

昨年度に引き続き、利用者さんの良いところや得意なところを改めて意識してもらい夕方の引継ぎの際に毎日発表してもらいました。

「発表した職員の視点がとても勉強になり、自分の支援を考え直すことができた」

「利用者さんの事をより深く知ろうと改めて思いました」

などの職員から感想がありました。

このキャンペーンによって、職員は利用者さんの特性をポジティブな感情でとらえる支援に役立ててもらいたいと思っています。

・職員対象の内部研修実施

- ・ 7月：ここが素晴らしいデイセンター永耕再発見研修

職員にデイセンターの良い所をアンケート形式で上げてもらい発表することで、デイセンターの強みを再確認しました。

- ・ 9月：救急救命法研修

心肺蘇生法や AED の使用方法を学びました。

- ・ 11月：マカトン法の基礎研修

研修を受けた職員による伝達研修。 マカトン法について学びました。

- ・ 11月：デイセンター永耕に入ってくるお金の流れを知ろう研修

介護給付費について学びました。

- ・ 1月：虐待防止研修

裾野市の保育園で起った虐待事件の事例を挙げて、デイセンター永耕でも起こり得る事例に例えて説明しました。 また虐待類型についても読み合わせを行い虐待に対する意識を高めました。

- ・ 2月：腰痛予防研修

腰痛が発生するメカニズムや腰痛予防について学びました。

◎元気な事業所を目指し職員一人一人がやりがいを持って支援を行うために、職員同士が気軽にコミュニケーションをとることが出来る雰囲気作りを大切にしたい。 また、共通理解のもと職員が前向きに支援力を高めればより良い支援を行えると考えています。

人権セルフチェック表



このチェックリストは、支援者から見た虐待の兆候に気付くためのチェックリストです。
日々の支援を振り返り、参考にして下さい。

		ある	時々ある	ない
1	利用者さんを「ニックネーム」や「ちゃん」づけで呼んでしまうことがある。	2	6	7
2	「〇〇したら△△できませんよ」と言ってしまうことがある。	0	4	11
3	行事などを企画する際に、利用者さんが話し合いに参加できていないことがある。	1	3	11
4	利用者さんが拒否した時も、定期排尿に誘導することがある。	0	3	12
5	衣類や身体が汚れていることに気付いていても、対応を先延ばしにすることがある。	0	3	12
6	利用者さんが活動を嫌がっているからと、一日中部屋で何もせずに過ごしてもらうことがある。	0	3	11
7	支援スタッフによって支援の仕方がバラバラであり、利用者さんの混乱を招いてしまうことがある。	0	10	5
8	他害行為があるという理由で、行動を制限することがある。	1	6	8
9	身体拘束の有無・必要時間・定期排泄などの支援の見直しが長時間行われないことがある。	0	2	13
10	節約・無駄遣いなど、支援スタッフの価値観で判断し利用者さんの楽しみな外出や買い物などを制限してしまうことがある。	0	0	14
11	個別支援計画を家族には説明して利用者さんには説明していないことがある。	0	2	10
12	利用者さんの意思より家族の意思を尊重することがある。	2	3	8
13	意思疎通が難しい利用者さんへ話し合いの参加や意思確認を怠ることがある。	0	4	11
14	「年下だから」という理由で利用者さんへ丁寧な言葉遣いをしないことがある。	0	3	12
15	余暇活動での外出先を支援スタッフが決めて利用者さんに相談しないことがある。	0	1	11
16	食事に関して、利用者さんの意思を確認せず、手を加えること（刻む・調味料をかけることなど）がある。	0	4	11
17	支援を拒否した際に理由や状態を確認せずに自己決定として、そのままにすることがある。	0	0	15
18	反応がないからという理由で言葉掛けをせずに支援を行なうことがある。	0	0	15
19	利用者さんの着替え、排泄等の支援を異性スタッフが行なっている。	0	0	15
20	「ちょっと待って」「もっと早く」「ゆっくり」「たくさん」など分かりづらい抽象的な表現を利用者さんに使うことがある。	4	11	0

2022年度 事故報告集計(2022年4月1日～2023年3月1日現在)

今年度 6件 (前年度9件)

日付	苦情(意見)提起者	苦情(意見)の種類	内容と対応 その他
5月9日	O・Aさん(男性利用者)	落葉	屋食時、食堂にて落ちていた菓を発見する。確認すると自分で服用している利用者のものであったため、今後は職員が介助して服薬してもらうことになる。
7月1日	F・Tさん(男性利用者)	誤薬	職員が別の利用者の屋食後薬を服薬させてしまう。病院に確認し様子を見るようにとの指示を受ける。服薬時の職員のダブルチェックを怠ってしまったことが原因であったため、改めてチェックの徹底を指示している。
9月30日	Y・Sさん(男性利用者)	破壊行為	マイクロバス乗車中に窓枠のゴムパッキンを剥がしてしまう。
10月6日	H・Kさん(男性利用者)	怪我	保護者より手が腫れているとの訴えがある。前日、不安定になり職員と手を叩き合うことで落ち着いた経過があるため、それが原因であると推測された。今後は手を叩き合わない方法で気持ちを落ち着かせる手段を模索する。
10月28日	K・Aさん(女性利用者)	怪我	車から降車する際、先に降りた利用者が勢いよく扉を閉めたため、扉に指を挟んでしまう。通院し骨折はなし。今後は車の扉は職員が閉めることを徹底するように指示している
1月28日	O・Kさん(男性利用者)	怪我	送迎車から降車の際に自分で降りようとして足がもつれて転倒。顔を怪我してしまう。今後は車の扉は職員が開け閉めを行い、降車の際には確実に介助できる体制を作ること指示している。

2022年度 ヒヤリハット報告集計(2022年4月1日～2023年3月1日現在)

今年度 38件 (前年度16件)

日付	対象者	ヒヤリハットの種類	内容と対応 その他
4月1日	A・Hさん(男性利用者)	与薬ミス	利用者本人はお休みであったがデイセンターに昼食後薬を預かったままになっていた。15時すぎに気が付き連絡し服薬を行う。
4月22日	N・Hさん(男性利用者)	乗車忘れ	作業グループでドライブに出かける際、出発して少してからN・Hさんが乗車していないことに気が付く。デイセンターに迎えに行き乗車する。
4月26日	S・Rさん(女性利用者)	転倒	作業で職員と箱と一緒に運んでいる際、床に置いてあったタオルに足をとられて転倒する。
5月13日	K・Kさん(男性利用者)	粗暴	作業時、職員にアピールが頻繁な利用者の髪の毛をひっぱってしまう。
6月2日	F・Aさん(女性利用者)	転倒	防災訓練の際、あわてて動き椅子から転倒する。
6月7日	S・Aさん(女性利用者)	転倒	更衣室から出る際に足がもつれて転倒する。
6月8日	K・Kさん(男性利用者)	粗暴	昼食時、利用者さんの頭を叩いてしまう。
6月8日	S・Kさん(男性利用者)	与薬ミス	薬を自己管理していた利用者がトイレで薬を落としてしまう。
6月17日	K・Kさん(男性利用者)	粗暴	朝会時、利用者さんの頭を叩いてしまう。
6月23日	K・Kさん(男性利用者)	粗暴	作業時、利用者さんの頭を叩いてしまう。

7月9日	K・Aさん(男性利用者)	誤飲行為	玄関ボードについていたネジを口に含んでいた。
7月9日	T・Mさん(男性利用者)	危険行為	バックで走行中の車の後ろを横切る。
7月12日	K・Kさん(男性利用者)	粗暴	昼休憩の際に利用者さんの首の後ろをひっかく。
7月14日	K・Tさん(女性利用者)	転倒	昼休憩の際、デイセンター永耕周辺を散歩中に枝に足をとられて転倒。
7月19日	K・Kさん(男性利用者)	粗暴	作業時、利用者さんの顔を叩いてしまう。
7月28日	O・Sさん(男性利用者)	転倒	作業終了時に掃除が終わる椅子に座ろうとしたが、座りそこねて転倒。
8月2日	F・Kさん(男性利用者)	誤飲行為	昼食時に厨房で用意されていたふりかけ(カロリー制限食)を使わず、別の利用者が個人的に準備していたふりかけを使ってしまう。
8月4日	S・Aさん(女性利用者)	転倒	食堂でふらつき転倒。
8月5日	K・Kさん(男性利用者)	粗暴	作業時、利用者の頭を叩いてしまう。
8月16日	K・Kさん(男性利用者)	粗暴	作業時、利用者の頭を叩いてしまう。
8月17日	K・Kさん(男性利用者)	粗暴	作業時、利用者の頭を叩いてしまう。

8月27日	O・Sさん(男性利用者)	誤飲行為	禁止食材となっていたちりめんじゃこを食べてしまう。
10月7日	O・Sさん(男性利用者)	転倒	会議室で静養中にマットレスにつまずき転倒。
10月12日	I・Iさん(女性利用者)	転倒	作業室にてコードに足をひっかけて転倒。
10月12日	O・Kさん(男性利用者)	転倒	作業室にてよろけて転倒。
10月21日	K・Kさん(男性利用者)	粗暴	登園時、利用者の頭を叩いてしまう。
10月27日	K・Kさん(男性利用者)	粗暴	登園時、利用者の頭を叩いてしまう。
11月2日	S・Aさん(女性利用者)	転倒	発作を起こして膝から崩れ落ちる。
11月4日		不審者侵入	館内に侵入して事務所に話しかけてきた方がいた。 しばらくすると外に行く。
11月18日	K・Kさん(男性利用者)	配薬ミス	事前に預かってしている昼食後の薬がなかったことに気がつかなかった。 自宅に連絡して帰宅後服薬する。
11月21日	K・Kさん(男性利用者)	無断帰宅	登園してすぐに便失禁をしてしまい、無断で自宅に帰ってしまう。
11月29日	S・Rさん(女性利用者)	転倒	昼休み時、移動中にバランスを崩して転倒。

12月2日	S・Rさん(男性利用者)	転倒	転倒	散歩時、急に走り出してつまずき転倒。
12月16日	T・Yさん(男性利用者)	送迎者乗り忘れ	送迎者乗り忘れ	帰りの送迎車にて、他の利用者が帰宅したとの話を確認せず受け入れ車を発進させてしまう。 乗り忘れにすぐに気が付き乗車している。
1月16日	I・Iさん(女性利用者)	転倒	転倒	送迎車に乗車する際にバランスを崩して転倒しそうになるが、後ろにいた職員が支えて転倒せず。
1月27日	K・Kさん(男性利用者)	粗暴	粗暴	作業時、利用者の頭を叩いてしまう。
2月7日	S・Kさん(男性利用者)	服薬ミス	服薬ミス	利用者が自分で飲んだ薬の袋に薬が残っていた。 職員が見つつけて服用してもらった。
2月9日	K・Kさん(男性利用者)	粗暴	粗暴	作業時、利用者の頭を叩いてしまう。

2022年度 苦情解決報告集計(2022年4月1日～2022年3月1日現在)

今年度 0件 (前年度1件)

日付	苦情(意見)提起者	苦情(意見)の種類	内容と対応 その他